

**□要請番号 (JL06622A14)****募集終了**

国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
スリランカ	G157 日本語教育		個別	新規	2年	・2022/4・2023/1・ 2023/2・2023/3

**【配属機関概要】****1) 受入省庁名（日本語）**

教育省

**2) 配属機関名（日本語）**

ゴール教育事務所

**3) 任地（ゴール県ゴール） JICA事務所の所在地（コロンボ）**

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（車で約2.5時間）

**4) 配属機関の規模・事業内容**

配属先は教育省の一部局であり、公立学校における外国語教育を主管し、政策の策定、教員の採用や研修を行っている。当国では、2015年8月より、首都圏の学校を管轄する教育局に日本語教育隊員が派遣され、継続して、中学・高校での巡回指導やイベントの開催などの支援実績を残している。昨今、日本語教育への関心は非常に高く、ゴール県においても、管轄内の10校の学校に在籍する約300名の日本語学習者に対して、現地の日本語教師4名による日本語指導が精力的に行われている。

**【要請概要】****1) 要請理由・背景**

当国では中等教育の選択科目として日本語が教えられており、中学生、高校生は、日本への憧れ、将来日本語教師になりたい、日本語能力試験や国費留学のための試験に合格したい等の理由で日本語を学習している。任地のゴールでは日本語教育が年々盛んとなり、日本語を選択できる学校が10校ある。JICA海外協力隊には、その中からモデルとなる学校を4~5校選定し、現地の日本語教師とともに生徒への直接指導(オンライン授業含む)を行いながら、日本語教師の教授技術と日本語運用能力向上のサポートをすることが求められている。

**2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）**

任地の中学校・高校を中心に巡回し、日本語教育の質の向上を支援する。

- 1.生徒への対面授業とオンライン授業の両方を補佐しながら、日本語教師の教授技術と日本語運用能力の向上を支援する。
- 2.教材や副教材の作成について助言する。
- 3.授業やイベントの開催を通して、日本文化を紹介する。
- 4.国内の日本語教師によって組織されている日本語教師会の活動を可能な範囲で支援する。

**3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等**

教室(黒板、机、いす)、教科書:『こはるといっしょにほんごわあ〜い(シンハラ語版)』、『サチニさんといっしょに』

**4) 配属先同僚及び活動対象者**

教育事務所所長(50代、男性)

カウンターパート:日本語教師(40代、女性、教授歴12年、訪日経験は無し)

現地の日本語教師:20代~40代の3名、女性

活動対象者:

現地の日本語教師/巡回校の生徒

**5) 活動使用言語**

シンハラ語

**6) 生活使用言語**

シンハラ語

**7) 選考指定言語**

英語(レベル:D)

**【資格条件等】**

[免許/資格等]：（日本語教育に関する資格）

[学歴]：（ ） 備考：

[性別]：（女性） 備考：同僚の教師が全員女性であるため [経験]：（実務経験）3年以上 備考：教師への指導上必要であるため

**任地での乗物利用の必要性**

不要

**【地域概況】**

[気候]：（熱帯雨林気候） 気温：（22~34°C位）

[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[水源]：（安定）

**【特記事項】**

- ・コロナ感染予防の為、巡回先を限定するなど活動範囲に制限を設ける場合がある。
- ・住居はアネックス(大家族と同一敷地内にある離れ、あるいは2階建ての1階部分など)になる可能性が高い

**【類似職種】**